

LIR 向け IPv6 アドレス管理ツール 操作仕様書

(管理者用)

2004 年 12 月
Ver.1.0

IPv6 普及・高度化推進協議会

目次

第 1 章：	はじめに.....	3
1.1	はじめに.....	3
第 2 章：	画面構成.....	4
第 3 章：	操作仕様.....	5
3.1	管理者業務	5
(1)	業務担当者の追加.....	5
(2)	業務担当者の削除.....	6
(3)	IP アドレスアクセス制限強制解除	7
第 4 章：	定義ファイル.....	8
4.1	定義ファイルについて	8
4.2	システム共通設定 (REGCNFCOMMON.PHP)	9
(1)	上位レジストリ名 \$cnf_block_from.....	9
(2)	割り振り不可 IP アドレスブロック \$cnf_unallocatable_block	10
(3)	利用を禁止する IP アドレスブロック -リンクローカルなどのアドレス- \$cnf_user_illegal_block	11
(4)	利用を禁止する IP アドレスブロック -任意指定のアドレス- \$cnf_not_user_global_block	12
(5)	ページ毎の情報表示件数	13
(6)	業務担当者ビルトインアカウント \$cnf_built_in_account.....	13
(7)	補足資料指定可能最大サイズ \$cnf_maxuploadfilesize	14
(8)	補足資料保存ディレクトリ \$cnf_datafilerootpath	14
(9)	メールテンプレート格納用ディレクトリ \$cnf_maxuploadfilesize.....	14
(10)	上位レジストリへの割り当て関連報告フォーマット	15
(11)	WHOIS DATABASE MODE \$cnf_report_whois_mode.....	16
(12)	WHOIS DATABASE SERVER \$cnf_report_whois_server	17
4.3	フォーム入力サンプル設定 (REGCNFFORMINFO.PHP)	18
(1)	設定箇所	18
(2)	設定方法	18
(3)	設定種別 (フォーム入力項目)	19
4.4	メール配信設定 (REGCNFMAIL.PHP)	20
(1)	配信先メールアドレス	20
(2)	自動配信可否設定.....	21
第 5 章：	ログデータ	22
5.1	ログデータについて	22
(1)	基本フォーマット.....	22
5.2	ログデータ出力情報.....	23
(1)	業務担当者ログイン画面 (inr0000)	23
(2)	割り当て実施組織 ID & password 管理 (ins0301)	24
(3)	割り当て実施組織ログイン画面 (opr0000)	25
(4)	割り当て実施組織ログインパスワード変更 (ops0601)	26
(5)	IP アドレスアクセス制限 (ops0602)	26
(6)	業務担当者ログインパスワード変更 (ops0502)	26

第 1 章： はじめに

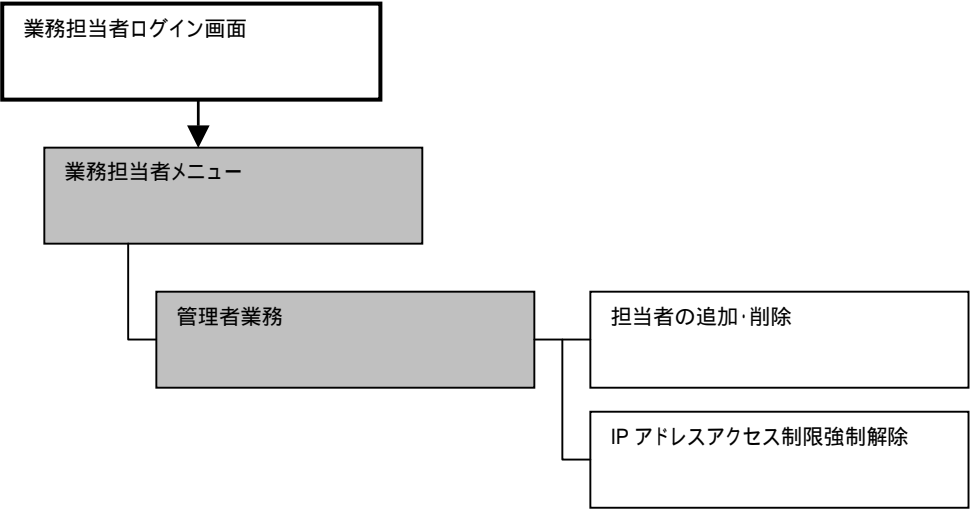
1.1 はじめに

このドキュメントは、IPv6 アドレス管理ツールにおいて、LIR 業務担当者が業務担当者用 Web インタフェースを用いて管理者業務を行うためのマニュアルです。

管理者業務とは、LIR 業務担当者を IPv6 アドレス管理ツールに登録する際、権限情報を「管理者」として設定された LIR 業務担当者のみ行える機能となります。

第 2 章： 画面構成

LIR 業務担当者が利用する Web インタフェースのメニュー構成のうち、管理者のみが利用できる機能を以下に示します。



第 3 章： 操作仕様

3.1 管理者業務

LIR 業務担当者ログイン画面にログインできるユーザアカウントとパスワードを管理します。ここでは以下の操作が行えます。

- LIR 業務担当者の追加(ユーザアカウント・パスワード発行・認証レベル設定)
- LIR 業務担当者の削除
- IP アドレスアクセス制限強制解除

また、IPv6 アドレス管理ツールに関する定義ファイルについての解説ページを表示します。

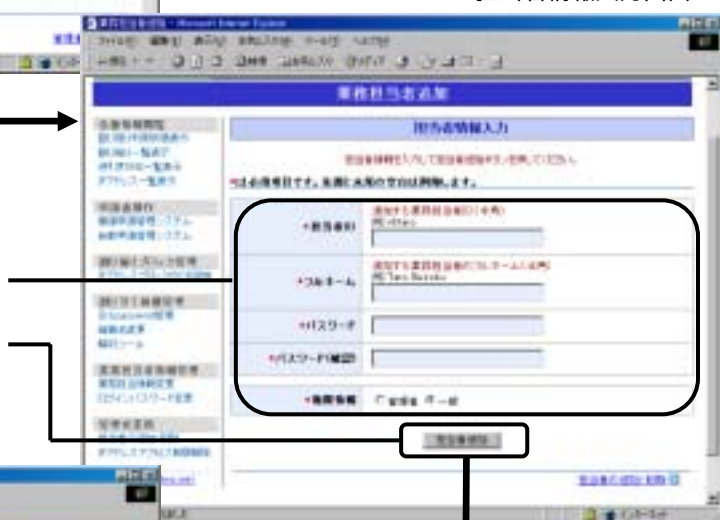
(1) 業務担当者の追加

担当者の追加・削除画面



[業務担当者追加]をクリックします。

担当者情報入力画面



担当者 ID、フルネーム、パスワードを入力し、権限情報を選択します。

[担当者追加]をクリックします。

完了画面



(2) 業務担当者の削除

LIR 業務担当者の削除を行います。

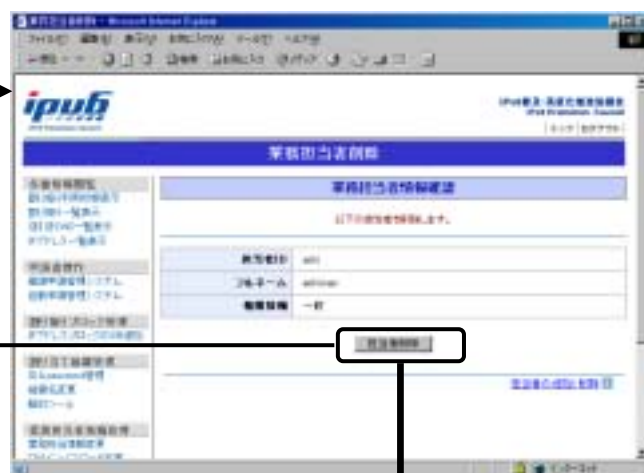
IPv6 アドレス管理ツールの定義ファイルにビルトインアカウントとして設定されている LIR 業務担当者は削除できません。(一覧画面への表示も行いません)

担当者の追加・削除画面



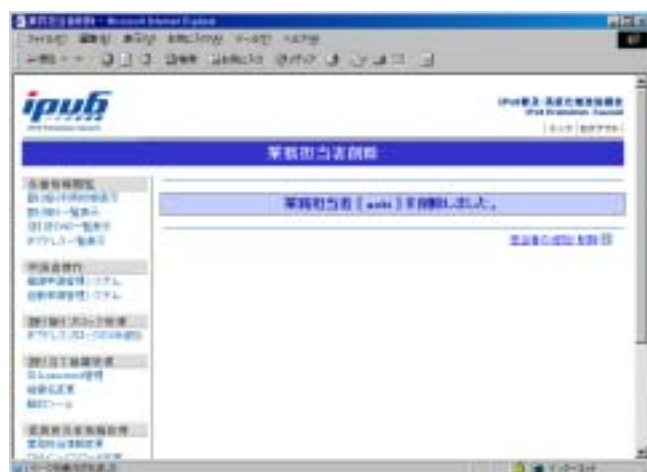
[業務担当者追加]をクリックします。

業務担当者情報確認画面



[担当者削除]をクリックします。

完了画面



(3) IP アドレスアクセス制限強制解除

割り当て実施組織が「IP アドレスアクセス制限」で設定した、割り当て実施組織用 Web インタフェースを利用できるホストの IP ネットワークアドレスを強制解除します。

割り当て実施組織選択画面

組織略称を入力します。

[割り当て実施組織選択]をクリックします。

確認画面

[強制解除]をクリックします。

完了画面

第 4 章： 定義ファイル

4.1 定義ファイルについて

本 IPv6 アドレス管理ツールでは、「IPv6 アドレス管理ツール定義ファイル」から Web インタフェースを利用するための各種設定情報を読み込みます。この章では、定義ファイル別の設定情報と、その設定方法について説明します。

4.2 システム共通設定 (RegCnfCommon.php)

IP アドレス管理ツールの共通設定情報として、ページ毎の表示件数、補足資料登録ディレクトリ、補足資料の指定可能最大サイズなどを登録します。(v6pc-tool/v6pc/common/config/RegCnfCommon.php)

(1) 上位レジストリ名 \$cnf_block_from

IPv6 アドレス管理ツールに登録するアドレスブロックの上位レジストリ名を設定します。

業務担当者用 Web インタフェースの「IP アドレスブロック DB 追加」機能で使用します。

「上位レジストリ名」選択リストに表示する上位レジストリ名を、「array()」のカッコ内にダブルクォーテーション(")で括って記入してください。複数の上位レジストリを設定する場合は、カンマ(,)で区切って記入してください。

上位レジストリとして APNIC 以外のレジストリを設定することはできませんが、現バージョンでは、割り当て関連処理を行った場合の上位レジストリへの報告フォーマットは、「APNIC Whois Database IPv6 address (inet6num) object」形式で作成されます。

登録例 A) 上位レジストリが1つの場合

```
$cnf_block_from = array("IANA");
```

上位レジストリ名

登録例 B) 上位レジストリが複数の場合

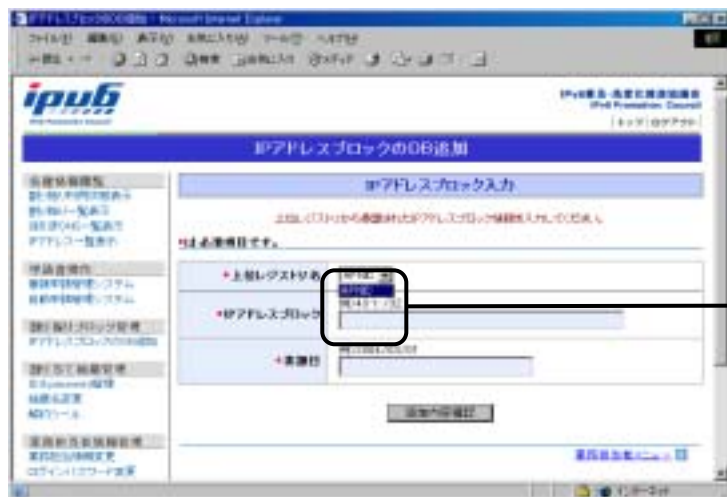
```
$cnf_block_from = array("IANA", "APNIC", "ARIN");
```

上位レジストリ名

必ず1つ以上の上位レジストリ名を設定してください。

設定する上位レジストリ名の文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(\)は使用できません。

IP アドレスブロックの DB 追加画面



設定した上位レジストリがここにリスト表示されます。

(2) 割り振り不可 IP アドレスブロック `$cnf_unallocatable_block`

割り振りを禁止する IP アドレスブロックを設定します。

ここに登録された IP アドレスブロックは、「割り当て実施組織」および「IP アドレスブロック割り振り」機能で割り振り対象とすることができなくなります。

IPv6 アドレスブロックを Prefix 表記で「array()」のカッコ内にダブルクォーテーション(")で括って記入してください。複数の割り振り不可ブロックを設定する場合は、カンマ(,)で区切って記入してください。

登録例 A) 割り振り不可ブロックが1つの場合

```
$cnf_unallocatable_block = array("43::/32");
```

割り振り不可ブロック

登録例 B) 割り振り不可ブロックが複数の場合

```
$cnf_unallocatable_block = array("43::/32", "5:100::/32");
```

割り振り不可ブロック

登録例 C) 割り振り不可ブロックを設定しない場合

```
$cnf_unallocatable_block = array();
```

(3) 利用を禁止する IP アドレスブロック リンクローカルなどのアドレス- \$cnf_user_illegal_block

割り当て登録処理を禁止する IPv6 アドレスブロックを設定します。

ここに登録された IP アドレスブロックは、「IP アドレス割り当て登録処理」で割り当て対象とすることができなくなります。

リンクローカルアドレスなどを登録禁止にする場合は、IPv6 アドレスブロックを Prefix 表記で「array()」のカッコ内に ダブルクォーテーション() で括って記入してください。複数の割り当て不可ブロックを設定する場合は、カンマ(,) で区切って記入してください。

登録例 A) 利用禁止ブロックが1つの場合

```
$cnf_user_illegal_block = array("fe80::/10");
```

利用禁止ブロック

登録例 B) 利用禁止ブロックが複数の場合

```
$cnf_user_illegal_block = array("fe80::/10", "ff00::/8");
```

利用禁止ブロック

登録例 C) 利用禁止ブロックを設定しない場合

```
$cnf_user_illegal_block = array();
```

(4) 利用を禁止する IP アドレスブロック 任意指定のアドレス- \$cnf_not_user_global_block

割り当て登録処理を禁止する IPv6 アドレスブロックを設定します。

ここに登録された IP アドレスブロックは、「IP アドレス割り当て登録処理」で割り当て対象とすることができなくなります。

任意のグローバルアドレスを登録禁止にする場合は、IPv6 アドレスブロックを Prefix 表記で「array()」のカッコ内に ダブルクォーテーション() で括って記入してください。複数の割り当て不可ブロックを設定する場合は、カンマ(,) で区切って記入してください。

登録例 A) 利用禁止ブロックが1つの場合

```
$cnf_not_user_global_block = array("2001::/64");
```

利用禁止ブロック

登録例 B) 利用禁止ブロックが複数の場合

```
$cnf_not_user_global_block = array("fe80::/10", "2001::/8");
```

利用禁止ブロック

登録例 C) 利用禁止ブロックを設定しない場合

```
$cnf_not_user_global_block = array();
```

(5) ページ毎の情報表示件数

情報一覧系の各機能で、1ページに表示する情報件数を設定します。

機能毎に 1以上の整数値を記入してください。

機能名	機能分類	設定箇所
担当者の追加・削除	LIR 業務担当者用 Web インタフェース	\$cnf_clerk_list
割り当て実施組織 ID & password 管理	LIR 業務担当者用 Web インタフェース	\$cnf_mem_idpass_list
割り振りブロック一覧表示	LIR 業務担当者用 Web インタフェース 割り当て実施組織用 Web インタフェース	\$cnf_cidr_block_list
IP アドレス一覧表示	LIR 業務担当者用 Web インタフェース 割り当て実施組織用 Web インタフェース	\$cnf_ip_address_list
逆引き DNS 一覧表示	LIR 業務担当者用 Web インタフェース 割り当て実施組織用 Web インタフェース	\$cnf_dns_server_list
割り振りブロック利用状態表示	LIR 業務担当者用 Web インタフェース	\$cnf_briefing_list
申請状況管理	割り当て実施組織用 Web インタフェース	\$cnf_apply_list_member
審議申請管理システム	LIR 業務担当者用 Web インタフェース	\$cnf_apply_list_discuss
自動申請管理システム	LIR 業務担当者用 Web インタフェース	\$cnf_apply_list_auto

登録例) 「担当者の追加・削除」機能で、担当者を1ページに20件表示する場合

```
$cnf_clerk_list = 20;
```

1 ページ毎の表示件数

(6) 業務担当者ビルトインアカウント \$cnf_built_in_account

業務担当者用 Web インタフェースにログインする業務担当者のビルトインアカウントを設定します。

ここに登録された業務担当者を削除することはできません。(「業務担当者の追加・削除」に表示しません)

ビルトインアカウントとして登録する業務担当者の担当者 ID をダブルクォーテーション(")で括って記入してください。

登録例 A) 業務担当者ビルトインアカウントとして「v6pcadmin」を設定する場合

```
$cnf_built_in_account = "v6pcadmin";
```

業務担当者 ID

IPv6 アドレス管理ツールに登録済みの業務担当者 ID を、必ず指定してください。

設定するビルトインアカウントの文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(\)は使用できません。

(7) 補足資料指定可能最大サイズ \$cnf_maxuploadfilesize

審議系申請書に指定する補足資料の最大ファイルサイズを設定します。(1 資料に対する設定)

最大ファイルサイズをバイト単位の整数値で記入してください。

登録例) 補足資料の最大ファイルサイズを1MB にする場合

```
$cnf_maxuploadfilesize = 1 * 1024 * 1024;
```

1 補足資料の最大ファイルサイズ

必ず最大ファイルサイズを設定してください。

この項目はダブルクォーテーション(")で括らずに設定してください。

乗算を使用する場合は、乗算記号としてアスタリスク(*)を使用してください。

php 設定ファイル(PHP.ini)の「upload_max_filesize」を超えるファイルのアップロードはできません。

(8) 補足資料保存ディレクトリ \$cnf_datafilerootpath

審議系申請書に指定する補足資料の保存ディレクトリを設定します。

IPv6 アドレス管理ツールは、ここに登録されたディレクトリ以下に「申請書機能 ID/申請書受付 No」ディレクトリを作成し、各審議系申請書の補足資料ファイルを格納します。(例:\$cnf_datafilerootpath/opr0102/rcv00011952)

ディレクトリのフルパスをダブルクォーテーション(")で括って記入してください。

登録例) 補足資料を /usr/home/develop/regdata にする場合

```
$cnf_datafilerootpath = "/usr/home/develop/regdata";
```

保存ディレクトリのフルパス

存在するディレクトリのフルパスを、必ず指定してください。

補足資料の保存ディレクトリの文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(\)は使用できません。

(9) メールテンプレート格納用ディレクトリ \$cnf_maxuploadfilesize

IPv6 アドレス管理ツールが配信するメールのテンプレートデータを格納するディレクトリを設定します。

補足資料の保存ディレクトリの文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(\)は使用できません。

(10) 上位レジストリへの割り当て関連報告フォーマット

割り当て実施組織が「ネットワーク(IP アドレス割り当て)関連処理」を実行した際、IPv6 アドレス管理ツールが業務担当者に配信する「上位レジストリへの割り当て関連報告メール」に関する情報を設定します。

現バージョンでは、割り当て関連処理を行った場合の上位レジストリへの報告フォーマットは、「APNIC Whois Database IPv6 address (inet6num) object」形式で作成されます。このため、下記項目についてはAPNIC 報告用の設定値を登録してください。

各設定箇所の概要		
設定箇所	解説	inet6num
\$cnf_report_to	報告先上位レジストリ名	
\$cnf_report_country	上位レジストリに報告する国名	country
\$cnf_report_status	上位レジストリに報告するステータス	status
\$cnf_report_changed_email	上位レジストリに報告する変更履歴のメールアドレス	changed
\$cnf_report_source	上位レジストリに報告するネットワークの割り振り元	source
\$cnf_report_mnt_by	上位レジストリに報告する maintainer object	mnt_by
\$cnf_report_password	上位レジストリに報告する認証パスワード	password
\$cnf_report_delete	上位レジストリに報告する返却理由(解約ツール)	delete
[inet6num]は、「APNIC Whois Database IPv6 address (inet6num) object」の attribute との対応を示しています		

\$cnf_report_delete は、業務担当者が解約ツールで割り当て一括返却を行う際に設定できます。

割り当て実施組織が「割り当て済み IP アドレス返却」を行った場合は、「返却理由」に入力した値が設定されます。

各設定箇所の登録例		
設定箇所	登録例	備考
\$cnf_report_to	"APNIC"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_country	"JP"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_status	"ASSIGNED NON-PORTABLE"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_changed_email	"hostmaster@v6nic.net"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_source	"APNIC"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_mnt_by	array("APNIC-HM")	「array()」のカッコ内にダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_password	"privatepassword"	ダブルクォーテーション(")で括って記入
\$cnf_report_delete	"Reason for deleting the object"	ダブルクォーテーション(")で括って記入

太字項目は変更せずにご利用ください。

各項目の文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(¥)は使用できません。

\$cnf_report_mnt_by と \$cnf_report_password の設定状況により、上位レジストリへの報告メールデータの「mnt-by」「password」2項目を下記表の通り出力します。

各設定箇所の登録例	\$cnf_report_password 設定なし		\$cnf_report_password 設定あり	
報告メール出力項目	mnt-by	password	mnt-by	password
\$cnf_report_mnt_by 設定なし	注釈 1 挿入	注釈 2 挿入	注釈 1 挿入	注釈 2 挿入
\$cnf_report_mnt_by 設定あり	設定値	行削除	設定値	設定値

[注釈1]: APNIC maintainer object を記入してください。

[注釈2]: APNIC maintainer object 登録時の平文パスワードを記入してください。

(11) WHOIS DATABASE MODE \$cnf_report_whois_mode

「上位レジストリへの割り当て関連報告メール」を作成する際、変更履歴データを「Whois Database」から検索するか否かの「検索モード」を設定します。

IPv6 アドレス管理ツールは「上位レジストリへの割り当て関連報告メール」を作成する際、設定された「検索モード」に応じた対応処理を行います。

検索モードを、0（検索モード OFF）または、1（検索モード ON）で記入してください。

モード別 whois 検索操作		
対応項目 / 検索モード	登録例	備考
whois 検索	whois 検索は行いません	<p>whois 検索を行います</p> <p>whois 検索に失敗した場合は、割り当て実施組織からの申請書を受け付けません</p> <p>割り当て実施組織の申請書提出画面には、エラーメッセージ()を表示します</p>
報告メール 「changed」項目の記載	「変更履歴を記入してください」を「changed」項目に記載します	「whois database」から検索した情報を「changed」項目に記載します

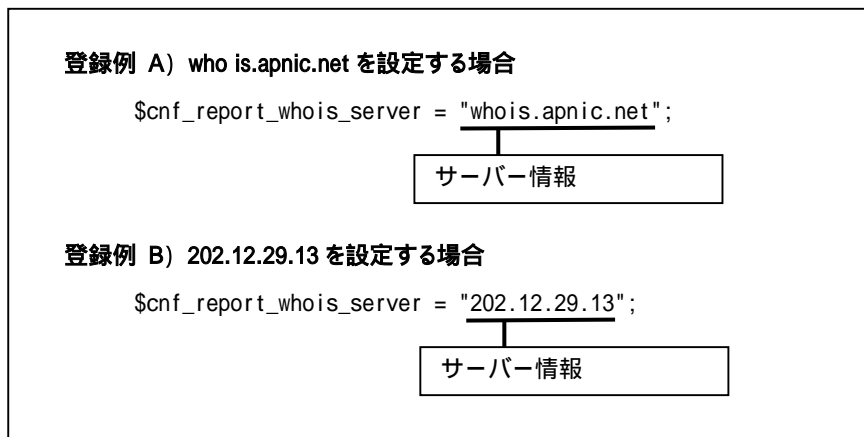
エラーメッセージ「ネットワーク情報の検索に失敗しました。業務担当者にお問い合わせください。」を表示します。

(12) WHOIS DATABASE SERVER \$cnf_report_whois_server

「上位レジストリへの割り当て関連報告メール」を作成する際、ネットワーク情報検索に使用する「Whois Database」のサーバ情報を設定します。

IPv6 アドレス管理ツールは、ここに登録された Whois Database Server からネットワーク情報の検索を行います。

Whois Database Server の FQDN または IP アドレス を、ダブルクォーテーション(") で括って記入してください。



Whois Database Server の文字列にダブルクォーテーション(")、バックスラッシュ(¥)は使用できません。

現バージョンでは、APNIC Whois Database Server を設定してください。

4.3 フォーム入力サンプル設定 (RegCnfFormInfo.php)

IPv6 アドレス管理ツールのフォーム画面入力サンプル情報を登録します。(v6pc-tool/v6pc/common/config/RegCnfFormInfo.php)

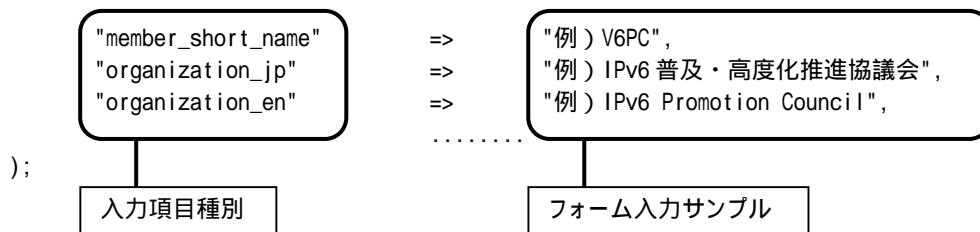
(1) 設定箇所

下記定義値に入力サンプルを登録します。

`$cnf_form_example`

(2) 設定方法

```
$cnf_form_example = array(
```



入力項目種別は変更しないでください。

(3) 設定種別 (フォーム入力項目)

フォーム入力サンプルを編集する場合は、ダブルクォーテーション (") で括った値を記入してください。

入力項目種別	フォーム入力サンプル(記入例)	解説
member_short_name	例) V6PC	協議会会員略称
organization_jp	例) IPv6 普及・高度化推進協議会	組織名
organization_en	例) IPv6 Promotion Council	組織名 (英語表記)
postal_code_number	例) 101-0047	郵便番号
address_jp	例) 東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興業神田ビル 6F JPNIC 内	住所
address_en	例) JPNIC, Kokusai-kogyo-kanda Bldg. 6F, 2-3-4 Uchikanda, Chiyoda-ku, 101-0047	住所 (英語表記)
tel_number	例) 03-5209-4588	電話番号
fax_number	例) 03-3255-9955	FAX 番号
mail_address	例) taro@v6nic.net	メールアドレス、通知アドレス
person_name	例) 武居六 太郎	担当者名
handle_full	例) ENOC1-AP	NIC ハンドル
ip_network_number	例) 43:1::/32	IP ネットワークアドレス、IPv6 アドレスブロック
name_server	例) ns1.v6nic.net ns2.v6nic.net	ネームサーバ名
net_name	例) V6PC-NET	ネットワーク名
yyyy_mm_dd	例) 2004/02/27	年月日
ip_network_number_v4	例) 43.254.0.0/16	IPv4 ネットワークアドレス
delete_reason	例) The connectivity was canceled.	ネットワーク返却理由
change_reason	例) 組織名変更のため	ネットワーク記載事項変更理由
clerk_id	例) v6taro	業務担当者 ID
clerk_full_name	例) Taro Buiroku	業務担当者フルネーム

フォーム入力サンプル文字列にダブルクォーテーション (")、バックスラッシュ (\) は使用できません。

4.4 メール配信設定 (RegCnfMail.php)

IPv6 アドレス管理ツールのメール配信設定情報として、配信先アドレス、自動配信可否設定などを登録します。

(v6pc-tool/v6pc/common/config/RegCnfMail.php)

(1) 配信先メールアドレス

IPv6 アドレス管理ツールが自動配信する各種メールのアドレス情報を設定します。

各設定項目のメールアドレスをダブルクォーテーション (") で括って記入してください。

設定箇所	機能解説
\$cnf_cron_result_mailaddress	DNS ファイル転送 cron(inc0103)の稼動情報メール通知を行う際に、メールヘッダの「To(送信先)」に指定するメールアドレス
\$cnf_from_mailaddress	IPv6 アドレス管理ツールがメールを配信する際に、メールヘッダの「From(送信元)」に指定するメールアドレス
\$cnf_reply_to_mailaddress	IPv6 アドレス管理ツールがメールを配信する際に、メールヘッダの「Reply-To(返信先)」に指定するメールアドレス
\$cnf_to_mailaddress	IPv6 アドレス管理ツールがメールを配信する際に、メールヘッダの「To(送信先)」に指定するメールアドレス
\$cnf_bcc_mailaddress	IPv6 アドレス管理ツールがメールを配信する際に、メールヘッダの「Bcc(送信先)」に指定するメールアドレス

各設定項目のメールアドレス文字列にダブルクォーテーション (")、バックスラッシュ (\) は使用できません。

(2) 自動配信可否設定

IPv6 アドレス管理ツールのメール自動配信可否を設定します。

各機能毎の自動配信可否を 1(ON:配信する)、または、0 (OFF:配信しない) で記入してください。

設定箇所	機能解説
\$cnf_mail_send_all	システム全体自動配信設定。この値を OFF(0)にした場合、以下のどの設定箇所が ON(1)であっても、自動配信は行いません。
\$cnf_mail_send_net_report	<ul style="list-style-type: none"> ・IP アドレス割り当て登録処理 ・割り当て済み IP アドレス返却処理 ・ネットワーク情報記載事項変更処理 割り当て実施組織が上記処理を実行した際、業務担当者に APNIC 報告フォーマットを通知するメールの自動配信設定。
\$cnf_mail_send_apply_notice	<ul style="list-style-type: none"> ・割り当て実施組織登録処理 ・IP アドレス割り振り登録処理 ・IP アドレス割り振りブロック返却処理 割り当て実施組織が上記処理を実行した際、業務担当者に申請書が提出されたことを通知するメールの自動配信設定。
\$cnf_mail_send_apply_fix_reject	業務担当者が審議申請管理システムを使用して審議系申請書を承認・却下した際、申請書を提出した割り当て実施組織に審議結果を通知するメールの自動配信設定。
\$cnf_mail_send_inc0303	割り当て実施組織解約ツールの「申請書一括却下」を使用して審議系申請書を却下した際、申請書を提出した割り当て実施組織に審議結果を通知するメールの自動配信設定。
\$cnf_mail_send_inc0103	DNS ファイル転送 cron が稼動した際、業務担当者に cron の稼動情報を通知するメールの自動配信設定 稼動時にエラーが発生した場合はこの設定に関わらず自動配信します。

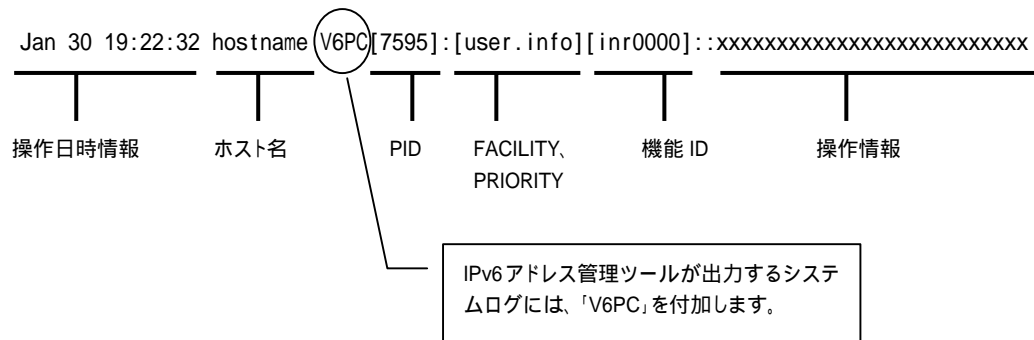
第 5 章： ログデータ

5.1 ログデータについて

本 IPv6 アドレス管理ツールでは、Web インタフェースを利用時にシステムログに一部機能の操作情報を出力します。
この章では、出力するログ情報について解説します。

(1) 基本フォーマット

Web インタフェース操作時に出力するログのフォーマットについて解説します。



5.2 ログデータ出力情報

(1) 業務担当者ログイン画面 (inr0000)

FACILITY:user、PRIORITY:info で認証結果に応じて下記のログ情報を出力します。

認証成功

【操作情報】

[clerk authentication]::[client "IP アドレス"] user "担当者 ID": authentication success

【出力例】

Jan 30 19:22:32 net43-db01 V6PC[7595]: [user.info][inr0000]::[clerk authentication]::[client 192.168.152.234] user guest: authentication success

シンタクスエラー (規定外文字列入力、入力なしなどの場合)

【操作情報】

[clerk authentication]::[client "IP アドレス"] authentication failure, reason: syntax error

【出力例】

Jan 30 19:22:32 net43-db01 V6PC[7595]: [user.info][inr0000]::[clerk authentication]::[client 192.168.152.234] authentication failure, reason: syntax error

パスワード違い

【操作情報】

[clerk authentication]::[client "IP アドレス"] user "担当者 ID": authentication failure, reason: password mismatch

【出力例】

Jan 30 19:18:31 net43-db01 V6PC[11190]: [user.info][inr0000]::[clerk authentication]::[client 192.168.152.234] user guest: authentication failure, reason: password mismatch

担当者 ID 間違い (該当 ID 登録なし)

【操作情報】

[clerk authentication]::[client "IP アドレス"] user "入力 ID": authentication failure, reason: user not found

【出力例】

Jan 30 19:19:07 net43-db01 V6PC[7586]: [user.info][inr0000]::[clerk authentication]::[client 192.168.152.234] user guest: authentication failure, reason: user not found

(2) 割り当て実施組織 ID & password 管理 (ins0301)

FACILITY:user、PRIORITY:info で一時停止解除、パスワード初期化情報を出力します。

割り当て実施組織一時停止解除

【操作情報】

[member restart]::[client "IP アドレス"] user "担当者 ID": member["割り当て実施組織略称"] status restart

【出力例】

Jan 30 19:20:14 net43-db01 V6PC[11642]: [user.info][ins0301]::[member restart]::[client 192.168.152.234] user guest:
member[TESTMEM] status restart

割り当て実施組織パスワード初期化

【操作情報】

[init member passwd]::[client "IP アドレス"] user "担当者 ID": member["割り当て実施組織略称"] password initialization

【出力例】

Jan 30 19:20:59 net43-db01 V6PC[7587]: [user.info][ins0301]::[init member passwd]::[client 192.168.152.234] user guest:
member[TESTMEM] password initialization

(3) 割り当て実施組織ログイン画面 (opr0000)

FACILITY: user、PRIORITY: info で認証結果に応じて下記のログ情報を出力します。

認証成功

【操作情報】

[member authentication]::[client "IP アドレス"] user "ログイン ID": authentication success

【出力例】

Jan 30 19:22:58 net43-db01 V6PC[7595]: [user.info][opr0000]::[member authentication]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: authentication success

シンタクスエラー (規定外文字列入力、入力なしなどの場合)

【操作情報】

[member authentication]::[client "IP アドレス"] authentication failure, reason: syntax error

【出力例】

Jan 30 19:24:41 net43-db01 V6PC[11735]: [user.info][opr0000]::[member authentication]::[client 192.168.152.234]
authentication failure, reason: syntax error

パスワード違い

【操作情報】

[member authentication]::[client "IP アドレス"] user "ログイン ID": authentication failure, reason: passwordmismatch

【出力例】

Jan 30 19:25:13 net43-db01 V6PC[11642]: [user.info][opr0000]::[member authentication]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: authentication failure, reason: passwordmismatch

ログイン ID 間違い (該当 ID 登録なし)

【操作情報】

[member authentication]::[client "IP アドレス"] user "入力 ID": authentication failure, reason: user not found

【出力例】

Jan 30 19:25:37 net43-db01 V6PC[26778]: [user.info][opr0000]::[member authentication]::[client 192.168.152.234] user
XXXXXX: authentication failure, reason: user not found

IP アドレスアクセス制限

【操作情報】

[member authentication]::[client "IP アドレス"] user "ログイン ID": authentication failure, reason: ipaddress mismatch

【出力例】

Jan 30 19:27:53 net43-db01 V6PC[11642]: [user.info][opr0000]::[member authentication]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: authentication failure, reason: ipaddress mismatch

(4) 割り当て実施組織ログインパスワード変更 (ops0601)

FACILITY:user、PRIORITY:info で下記のログ情報を出力します。

【操作情報】

[update member passwd]::[client "IP アドレス"] user "割り当て実施組織略称": password update

【出力例】

Jan 30 19:23:59 net43-db01 V6PC[7586]: [user.info][ops0601]::[update member passwd]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: password update

(5) IP アドレスアクセス制限 (ops0602)

FACILITY:user、PRIORITY:info で下記のログ情報を出力します。

アクセス制限設定

【操作情報】

[update member ip filter]::[client "IP アドレス"] user "割り当て実施組織略称": ipaddress filter "設定アドレス",

【出力例】

Jan 30 19:27:06 net43-db01 V6PC[7585]: [user.info][ops0602]::[update member ip filter]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: ipaddress filter 255.255.253.0/24,255.255.254.0/25, 255.255.255.128/25,

アクセス制限設定解除

【操作情報】

[update member ip filter]::[client "IP アドレス"] user "割り当て実施組織略称": user TESTMEM: ipaddress filter all delete

【出力例】

Jan 30 20:14:09 net43-db01 V6PC[11190]: [user.info][ops0602]::[update member ip filter]::[client 192.168.152.234] user
TESTMEM: ipaddress filter all delete

(6) 業務担当者ログインパスワード変更 (ops0502)

FACILITY:user、PRIORITY:info で下記のログ情報を出力します。

【操作情報】

[update clerk passwd]::[client "IP アドレス"] user "担当者 ID": password update

【出力例】

Mar 4 17:35:30 net43-db01 V6PC[14658]: [user.info][ins0502]::[update clerk passwd]::[client 192.168.152.80] user v6pcadmin:
password update